



よほろ



舞鶴市立与保呂小学校
学校だより
5月号
令和6年4月30日

言葉は心の鏡 ～優しい心や美しい心をさらに磨いて～

与保呂の新緑が輝く季節になりました。山々は、薄い緑、濃い緑の木々の中に時折ピンク色が混じり、まるで文化刺繍のようです。その美しさに思わず見とれてしまいます。

新学期が始まり約1か月。子どもたちは新しい気持ちで学校生活を送っています。子どもたちのがんばっている姿や笑顔をいろいろな場面で見ることができます。

子どもたちとは、これから「言葉の大切さ」についても一緒に考えていきたいと思っています。「おはよう」「ありがとう」「がんばって」「おめでとう」「ごめんなさい」「さようなら」等の言葉には、人の気持ちを温かくしたり、心と心をつなげたりする力があります。逆に、言葉によって、人を嫌な気持ちにさせたり傷つけてしまったりすることもあります。詩人として有名な北原白秋の「ひとつのことば」という詩があります。

「言葉は心の鏡」とも言われています。「きれいな言葉は、きれいな自分の心」「優しい言葉は、優しい自分の心」「美しい言葉は、美しい自分の心」「チクチクした言葉は、とげとげした心」。

与保呂小学校の子どもたちが、たくさんの方の友だちと一緒に生活する中で、「美しい言葉」を大切にして、これからも優しい心や美しい心をさらに磨いてほしいと思っています。

本校の学校経営テーマ「今日も学校へ来てよかった。明日もまた来たい。」と、子どもたちが思える学校づくりを、引き続き進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

子どもたちが楽しみにしている連休に入ります。学校では、連休の過ごし方について、各学年の発達に応じて、安心・安全で楽しい連休を過ごすために注意することを指導しております。また、自転車の乗り方・キックボード（ブレイブボード）等の乗り方・交通事故や不審者事件等の防止については、くり返し指導しておりますが、各ご家庭におかれましても十分に注意するように声かけをお願いいたします。

心も体もリフレッシュして、連休明けには全員元気に登校してください。

校長 寺町 麗子 教職員一同

「ひとつのことば」
北原 白秋

ひとつのことばで	けんかして
ひとつのことばで	なかなか
ひとつのことばで	頭が下がり
ひとつのことばで	心が痛む
ひとつのことばで	楽しく笑い
ひとつのことばで	泣かされる
ひとつのことばは	それぞれに
ひとつのころを	持っている
きれいなことばは	きれいな心
やさしいことばは	やさしい心
ひとつのことばを	大切に
ひとつのことばを	美しく



与保呂小学校創立150周年記念式典

令和6年11月10日(日)9:00～12:15

与保呂小学校は令和6年度に創立150周年を迎えます。

先日、与保呂小学校創立150周年記念行事実行委員会を開催し、創立150周年記念式典についてご意見をたくさんいただきました。式典当日は、保護者・地域の皆様と共に、与保呂小学校の歴史を振り返り、お祝いしたいと思っております。

詳しくは、学校だより等を通じてお知らせいたします。ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

※ 連休中の「緊急連絡先」のお知らせ(舞鶴市教育委員会より)

連休中は、市立小・中学校は原則不在になります。

緊急の場合は、下記に連絡をお願いいたします。学校の先生にお伝えするなどの対応をさせていただきます。ご理解いただきますよう、お願いいたします。

5月3日(金)～5月6日(月)

090-3163-2452 (この期間中のみの市の公用携帯電話)

連絡先 舞鶴市教育委員会

受付時間 午前8時30分～午後5時00分

